

《八百万の物語》現地で採取した土、水、糞灰、糞、牛の糞、レンガの粉
「ウォールアート・フェスティバル・ニランジャナスクール2012」、プダガヤ、インド、2012
撮影：三村健二

描き続けることで、何を見たのか
それを、どうやって、伝えようか。
今日も八百万というあつてないような数の物語が空間を満たしていきます


「2012
展覧会」4/28(土)~6/24(日)
10:00-18:00
会期中無休 入場無料
国際芸術センター青森内各所

浅井裕介 個展

ヤ
オ
ヨ
ゾ

物の
五
の

強へ生きる
線り返す



AC Aomori Contemporary Art Centre
国際芸術センター青森

主催/森公立大学 国際芸術センター青森 (ACAC)
協力/青森市教育委員会、ARATANIURANO、善知鳥神社、フェスティバルシティ アウガ
Wall Art Project, ACAC学生サポーター、AIRS
協賛/カモ井加工紙株式会社 mt



粉絵：小麦粉を水で溶いて窓に描いた作品
《粉絵》小麦粉、水
「根っこのカクレンボ@武蔵野プレイス」、武蔵野プレイス、2011



平面作品：様々な画材を重ねて描いた絵画
《人 No.2-4》アクリル、インク、ペン、紙
「まいにち、アート!!」、群馬県立近代美術館、2009
撮影：柳場 大



マスキングプラント：テープとペンで描かれる変幻自在な植物画
《マスキングプラント》マスキングテープ、ペン
「せんだいマチナカアート」、One deux boo 仙台、2010



【お問い合わせ】青森立大学 国際芸術センター青森 (ACAC)

〒030-0134 青森市合子沢字山崎152-6 TEL 017-764-5200 FAX 017-764-5201 acac-1@acac-aomori.jp

浅井裕介は、土、石、水、木の根、木の枝、テープに小麦粉、駅に積った埃など通常は画材とは思われないようなものを素材として、様々な場所に絵を描きます。近年では、道路の白線やカッティングシートの切り文字なども用いて絵を描いています。浅井は、「描く素材、場所は様々だけど今ここというその場所に色・形を乗っけるような気持ちで、これからも壁に描き、紙に描き、地面に描き、天井にも描き続ける」と言います。

今回は、4月初旬から1ヶ月間青森に滞在し、国際芸術センター青森周辺、浅虫温泉、夏泊半島など青森各地で採取した土を主に用い、2月にインドで描き上げた「八百万の物語」という同名の作品を解体再構成し、それを継承するかたちで全く新しい作品をこの地に描きます。ここにはひとつの大きな物語ではなく、無数の小さな八百万の物語が存在します。本展では、浅井のこれまでの活動を総括するように、その多彩な作品を公開します。

メイン会場となるACACギャラリーは、会期中浅井のアトリエとしても機能します。展覧会では絵を鑑賞するだけでなく、画家のアトリエを訪問するように絵が描かれる現場をご体験ください。



asai
yukihiro
浅井 裕介

撮影：狩野哲郎

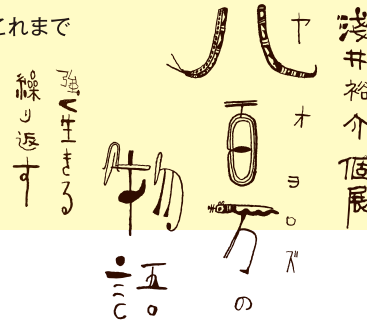
1981年生まれ。絵描き。テープ、ペン、土、埃、小麦粉など身の回りの素材を用いて、キャンバスに限らず角砂糖の包み紙や紙ナフキンへのドローイング、泥や白線を使った巨大な壁画や地上絵のシリーズまで、国内外問わずあらゆる場所で奔放に絵画を制作する作家。
<http://www.arataniurano.com/>

近年の主な個展

- 2011 「バギとソレ」、ARATANIURANO、東京
- 2010 「ショッピング」、三菱地所アルティウム、福岡

近年の主なグループ展

- 2011 「MOTコレクション 特別展示 浅井裕介」、東京都現代美術館、東京
- 「TARO LOVE〜岡本太郎と14人の遺伝子〜」、西武渋谷店全館、東京
- 「CAFE in Mito 2011 かかわりの色いろ」、水戸芸術館現代美術センター、茨城
- 「原始感覚美術祭」、西丸震哉記念館、長野



【アーティストトーク】

2012年4月28日(土) 14:30-16:00 国際芸術センター青森 ラウンジ

【公開制作】

2012年4月28日(土)ー5月6日(日) 10:00-18:00

国際芸術センター青森 ギャラリーA

※アーティストが展覧会場にアトリエを構えて制作しています。不在のこともあります。

【同時開催展】

「八百万の物語 一強く生きる 繰りかえす」サテライト展@AUGA

2012年4月28日(土)ー6月24日(日) 10:00-21:00 入場無料

フェスティバルシティ アウガ ※会場の都合により会期が短縮される場合があります。

【夜の特別開館】

2012年6月23日(土) 19:30まで開館

夏の始まりの週末、いつもよりちょっと遅くまで開館時間を延長します。

【アトリエ訪問】

●ファミリーツアー&お絵かき体験 2012年5月3日(木) 14:00-15:00

●ギャラリーツアー 2012年5月4日(金)、6日(日)、6月3日(日) 14:00-15:00

●おさんぽツアー 2012年5月5日(土) 14:00-15:00 ※要申込み
浅井さんとスケッチをしながらお散歩しましょう。お子さまから大人の方までどなたでもご参加いただけます。(雨天時はギャラリーツアーに変更します。)

【ワークショップシリーズ「絵画の時間」】

「小麦粉密絵@ACAC」2012年4月14日(土) 10:00-17:00

「マスキングプラント@AUGA」2012年4月15日(日) 10:00-17:00

「植物になった白線@ACAC」2012年4月22日(日) 10:00-17:00

「泥絵を消そう@ACAC」2012年6月24日(日) 16:00-18:00

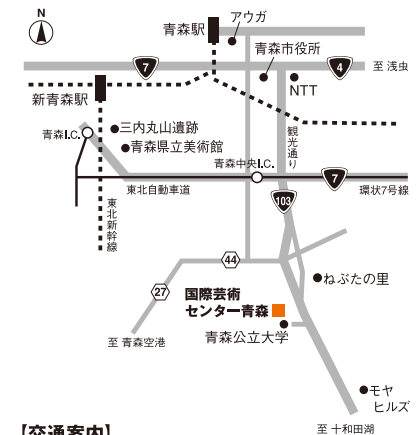
6月25日(月) 10:00-18:00

※他イベント多数。詳細はACACウェブサイト (<http://www.acac-aomori.jp/>) をご覧ください。



植物になった白線：道路用の白線に地面に描かれる作品
《植物になった白線@AIRS006》道路用白線
「再考現学/Re-Modernologia AIRS Project」、AIRS006、2011
撮影：下道基行

すべての画像：Courtesy of the artist and ARATANIURANO



【交通案内】

●JR青森駅からJRバスまたは青森市営バスにて約40分
「モヤヒルズ」行、または「青森立大学」行に乗り、
「青森立大学」下車。運賃は青森市中心部から大体
500円前後です。

※土・日・祝日に青森市営バスをご利用になる場合は、1日乗り放題の
「1日フリーカード」が大変お得です。(大人500円、子供250円)

●東北自動車道 青森中央I.C. から約5km

●青森空港からタクシーで約20分

青森市内から国道103号線をモヤヒルズ方面へ南下。
青森立大学の北側(海側)となりの森のなかにあります。